

**農地局**

「農村次世代関係人口創出事業」のご紹介！



静岡県農地保全課では、SNSにより県内農山村地域の情報発信を行う大学生を対象に、農村活動の際にかかる経費を支援する「農村次世代関係人口創出事業」を実施中です。

今年度は、県内4つの大学が県内各地の「ふじのくに美しく品格のある邑」にて様々な活動を行っています。

Instagram・X・Facebookで「#むらとも2024」と検索すると各大学の活動状況を見ることができます。

SNS発信を通じ、若年層の農山村地域への関心を集め、関係人口の創出を目指してまいります。



農地局農地保全課 054-221-2713

賀茂

南伊豆町伊浜地区でレモンの植栽イベントを開催！

伊浜地区でレモンの植栽イベント「レモンでも植えよう会」が開催されました。

当地区は、地域おこし協力隊員が中心となり、荒れた段々畑を再生し、無農薬レモンを栽培するプロジェクトに取り組んでいます。

9月29日（日）は、地域内外から23名が集まり、約200㎡にレモン（璃の香：りのか）の苗40本を植栽しました。

植栽後は、畑の周りにイノシシ対策の獣害防止柵を設置しました。

賀茂農林事務所は伊浜地区の関係人口と協働した地域活性化の取組を支援していきます。



賀茂農林事務所農村計画課 0558-24-2080

東部

中山間地域活性化静岡県市町議会議長協議会 長者原地区の現地視察を実施！



7月25日（木）に中山間地域活性化静岡県市町議会議長協議会の第13回総会・勉強会が開催され、経営体育成基盤整備事業（高収益作物転換型）長者原地区の現地視察を実施しました。

現地視察を通じて、本事業の概要や、水田畑地化による企業的経営体の参入等について知見を深めていただきました。

今後もこのような現地視察等を積極的に実施し、県民の皆様へ事業に関しての理解を促してまいります。



東部農林事務所農地整備課 055-920-2166

富士

地元関係者に向けた茶園整備の工事見学会を開催！ （富士市江尾）

江尾地区は傾斜地の茶園地帯であり、昭和40年代に農道や排水路が整備されましたが、農家の高齢化に伴い、傾斜地での作業が困難となり、荒廃農地が多数見られるようになりました。

そこで富士農林事務所では、大規模で効率的な営農を可能とする茶畑（19.7ha）を整備を進めています。

8月20日（火）～23日（金）、「畑地帯総合整備事業 江尾地区」の工事見学会を開催し、地権者をはじめ地元役員等、約30名の参加がありました。

UAV（ドローン）で撮影した航空写真で工事の進捗状況だけではなく、3Dモデルや模型を使って整備後の茶畑についても周知することができました。

今後も、茶園整備を推進するとともに、地域の担い手への農地の集積・集約を進めてまいります。



富士農林事務所農地整備課 0545-65-2359

「特定非営利活動法人こいねみさくぼ」が 豊かなむらづくり全国表彰事業で農林水産大臣賞を受賞！



こいねみさくぼと(有)春華堂

浜松市天竜区水窪町で活動している「特定非営利活動法人こいねみさくぼ」が、地域ぐるみの連帯感の醸成及びコミュニティ機能の強化を図り、農村の健全な発展に大きく寄与したとして、農林水産省が主催する令和6年度豊かなむらづくり全国表彰事業の農林水産大臣賞を受賞しました。

「こいねみさくぼ」は、県のふじのくに美しく品格のある邑に登録されている「水窪地区」の活動母体でもあり、有限会社春華堂と一社一村しずおか運動にも取り組んでいます

本表彰事業は、農山漁村における「むらづくり」の優良事例を表彰し、その業績を広く紹介することを通じて、農山漁村におけるむらづくりの全国的な発展に繋げていくために、毎年度、農林水産祭の一部門として実施されています。

受賞を契機に、地域の交流人口や定住人口の増加及び農産物と地域の知名度向上に寄与する「こいねみさくぼ」の活動の更なる展開や、本県が推進する「ふじのくに美しく品格のある邑」や「一社一村しずおか運動」の取組拡大が期待されます。



水窪じゃがた祭り

↓農林水産省 ホームページ
<https://www.maff.go.jp/kanto/press/nouson/shinkou/241002.html>



団 体	特定非営利活動法人こいねみさくぼ（静岡県浜松市天竜区）
キャッチコピー	在来種で人をつないで伝統文化と歴史を未来へつなげ
活動・評価	<ul style="list-style-type: none"> ・水窪町の在来種である「水窪じゃがた」に着目し、その知名度向上のための水窪じゃがた祭りを毎年7月下旬に開催（地元住民の半数以上の約1,000人が地域内外から参加）し、地域コミュニティの形成、関係人口の増加、祭り以外での水窪町への来訪者の増加、農産物と地域の知名度向上に寄与している。 ・(有)春華堂と粟の栽培を一緒に行い商品（あわ餅「みさくぼ」等）が生まれ、静岡県の一社一村しずおか運動に認定されるとともに、近隣高校（藤枝北高校）と協働した商品開発（タカキビキーマカレー等）などにより、農業や地域振興に対する若者の興味関心の向上、地域の活力向上に繋がっている。

西部農林事務所農村計画課 053-458-7224